

タイの高床式住宅・水上住宅

石原一彦(立命館大学教授・新建京都支部)

■掲載写真



タイ北部ランパーンの移築保存されている高床式住宅



チャーンによって各部屋が有機的につながっている



台所スペース



チェンマイ大学芸術センターで管理されているランナーハウスミュージアム



ミュージアムでは10棟のランナー式住宅が保存・展示されている



室内。瓦は棧に引っ掛けるもので、室内側にむき出しになっている



バンコク・チャオプラヤー川支流の水上住宅



水上住宅も、高床式住宅と同様にチャーンで有機的につながっている



水上住宅の室内。床板の下は水面である。



池の周りに形成されたスラムの水上住宅